

上市町営バス路線等 再編実証運行状況

(全体及び定時定路線)





1-1 利用状況（町営バス路線 全体）

○利用者数全体について

定時定路線及び予約のりあい路線全体利用者について、昨年同時期と比較したところ、利用者数全体では、少なくなっているものの、その内訳は、小学生利用の減（対象児童の減）が8割余りを占めており、定時定路線では中学生以上の一般利用者が増加している。

特に、南加積線においては、小学生利用者数が少なくなっている（▲102人）にも関わらず、全体利用者数が増加（全体で536人の増）しており、これは、運行時間の見直しや便数の増加、さらには一部路線の見直し（日中3便を広野中北方面へ運行）が好影響を与えているものと推察される。

また、弓庄線においても、小学生利用者数が減少（▲464人）が一般利用者の利用増によりある程度緩和（全体で▲205人）されており、これは運行時間の見直しや運行便数の増加による影響と推察される。

その一方で、柿沢・大岩線においては、小学生利用者数以上に全体利用者が減っており、定期利用者の減が主な要因と考えられるが、新たな利用者の掘り起こしなども検討すべきと考えられる。

なお、予約のりあい路線について、特に白萩線での減少が非常に大きいですが、これについては、別冊において述べる。

（単位：人）

利用者数全体(10月～1月)

No	路線名	10月	11月	12月	1月	合計	前年同期間	差引
①	柿沢・大岩線	655	613	625	551	2,444	2,709	▲ 265
②	南加積線	583	645	1,016	942	3,186	2,650	536
③	宮川線	347	407	661	558	1,973	1,935	38
④	相ノ木線	441	663	829	957	2,890	3,212	▲ 322
⑤	弓庄線	1,144	1,154	937	929	4,164	4,369	▲ 205
定時路線小計		3,170	3,482	4,068	3,937	14,657	14,875	▲ 218
①	白萩線	46	51	103	74	274	1,138	▲ 864
②	陽南線	18	17	16	14	65	0	65
予約のりあい路線小計		64	68	119	88	339	1,138	▲ 799
総計		3,234	3,550	4,187	4,025	14,996	16,013	▲ 1,017

※前年同期間について、柿沢・大岩線以外は日・祝日の利用者数を除外。

利用者のうち小学生利用者数(10月～1月)(※定時路線のみ)

No	路線名	10月	11月	12月	1月	合計	前年同期間	差引
①	柿沢・大岩線	96	54	57	50	257	282	▲ 25
②	南加積線	155	169	128	148	600	702	▲ 102
③	宮川線	0	0	0	2	2	0	2
④	相ノ木線	0	0	0	0	0	233	▲ 233
⑤	弓庄線	916	921	733	690	3,260	3,724	▲ 464
定時路線小計		1,167	1,144	918	890	4,119	4,941	▲ 822

1-1 利用状況（町営バス路線 全体（続き））

○中学生及び一般利用者について

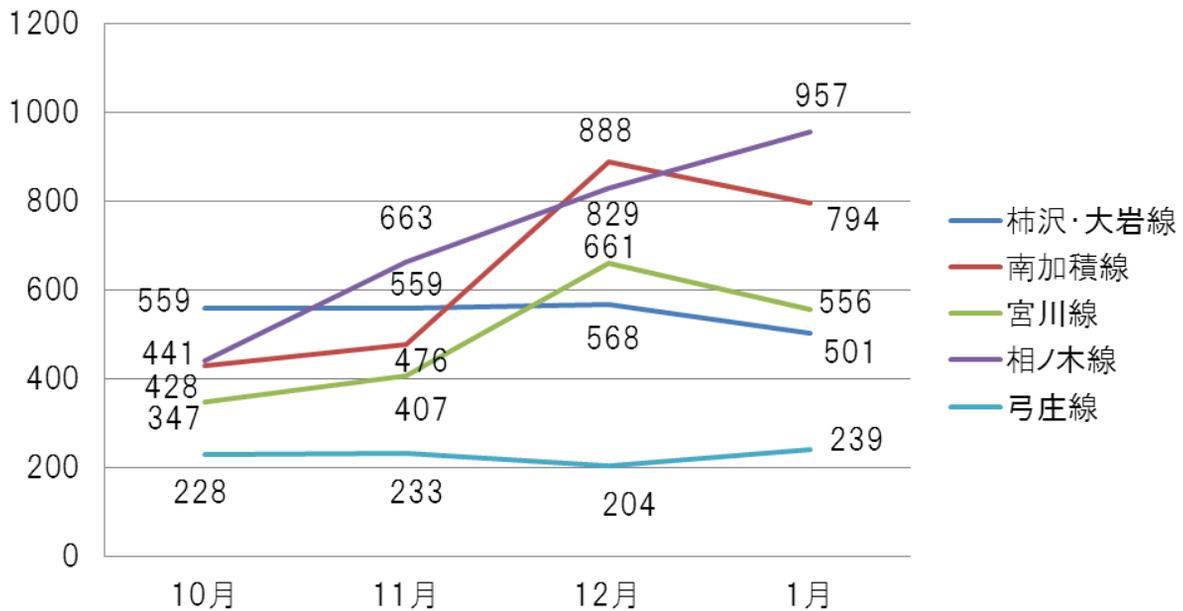
以下のグラフにおいて、1月の利用者数が3路線で前月より減少しているが、これは、本年は記録的な暖冬で、1月の降雪日・積雪日がほとんどなく、中学生が自転車での登下校が可能な状況であったためと推察される。

（単位：人）

利用者のうち中学生及び一般利用者数(10月～1月)

No	路線名	10月	11月	12月	1月	合計	前年同期間	差引
①	柿沢・大岩線	559	559	568	501	2,187	2,427	▲ 240
②	南加積線	428	476	888	794	2,586	1,948	638
③	宮川線	347	407	661	556	1,971	1,935	36
④	相ノ木線	441	663	829	957	2,890	2,979	▲ 89
⑤	弓庄線	228	233	204	239	904	645	259
定時路線小計		2,003	2,338	3,150	3,047	10,538	9,934	604
①	白萩線	46	51	103	74	274	1,138	▲ 864
②	陽南線	18	17	16	14	65	0	65
予約のりあい路線小計		64	68	119	88	339	1,138	▲ 799
総計		2,067	2,406	3,269	3,135	10,877	11,072	▲ 195

各路線 月別利用者数（中学生以上）

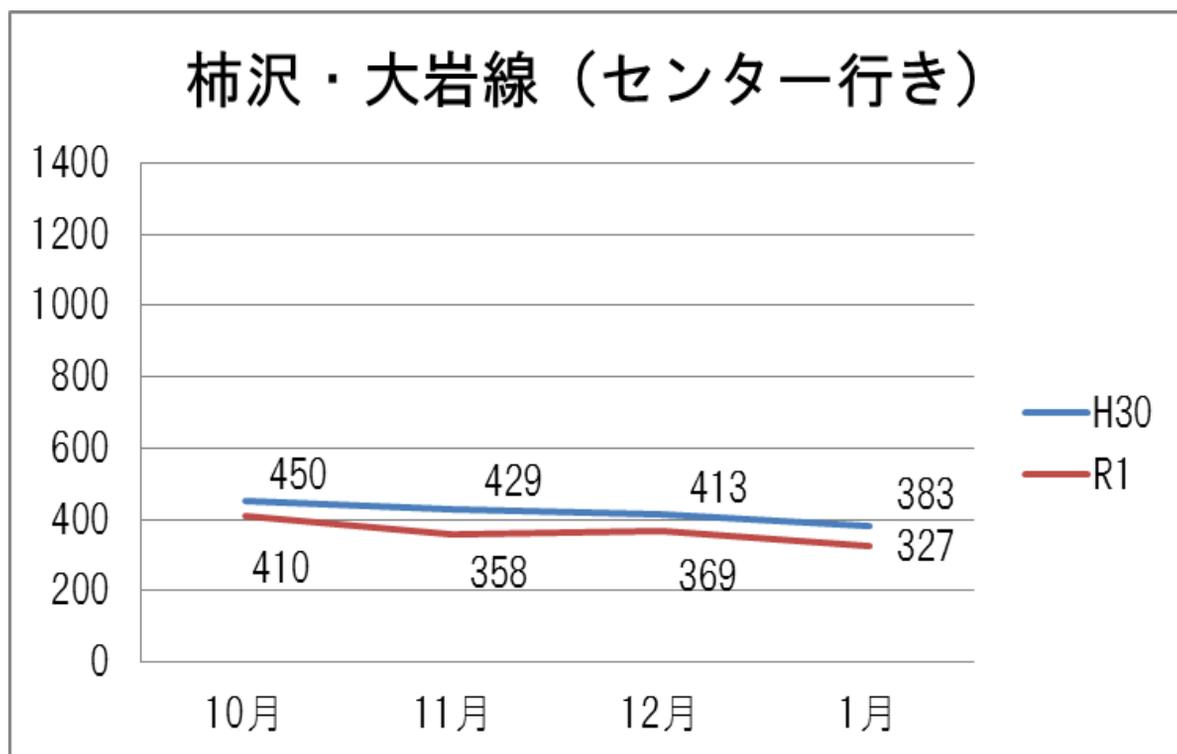
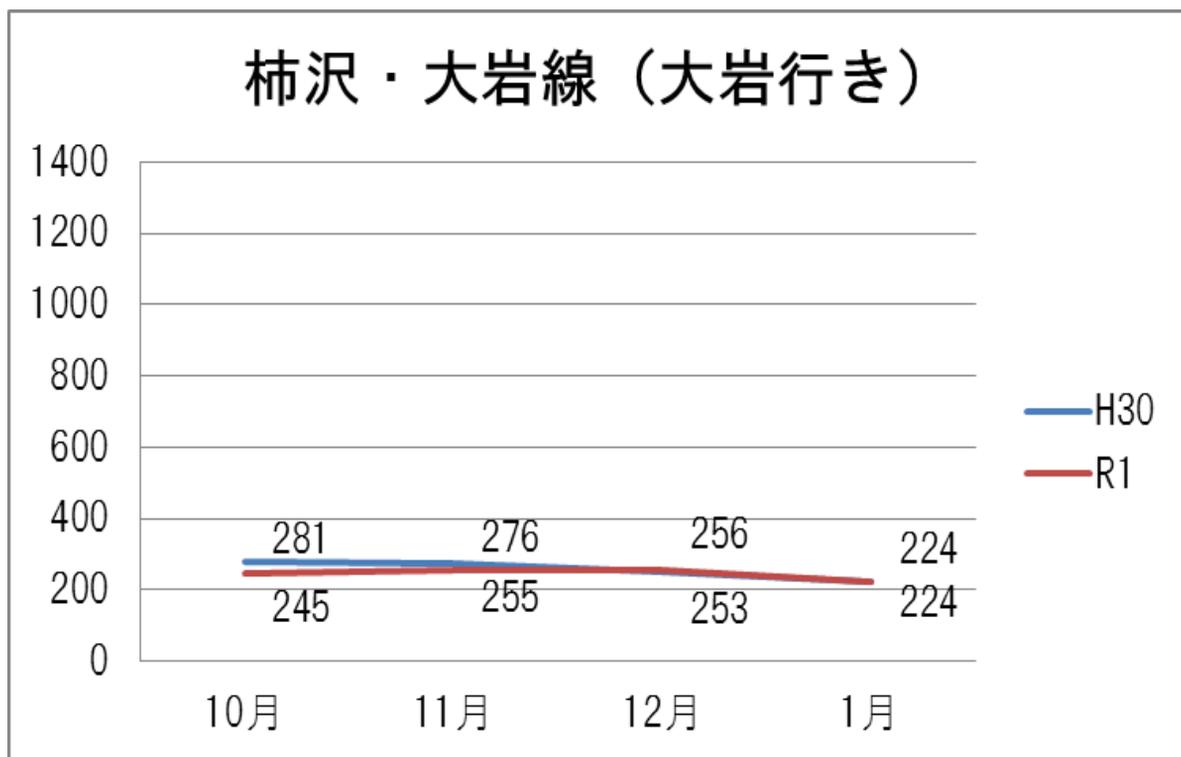


1-2 利用状況（定時定路線（路線別））の月別比較

○柿沢・大岩線について

「大岩行き」と「センター行き」を比較したところ、「センター行き」の方が1.4~1.6倍多くなっている。再編実証運行の開始に伴い、運行時刻の見直しを行っているが「行き」と「帰り」の需要のミスマッチが解消されていない可能性が高い。

（単位：人）



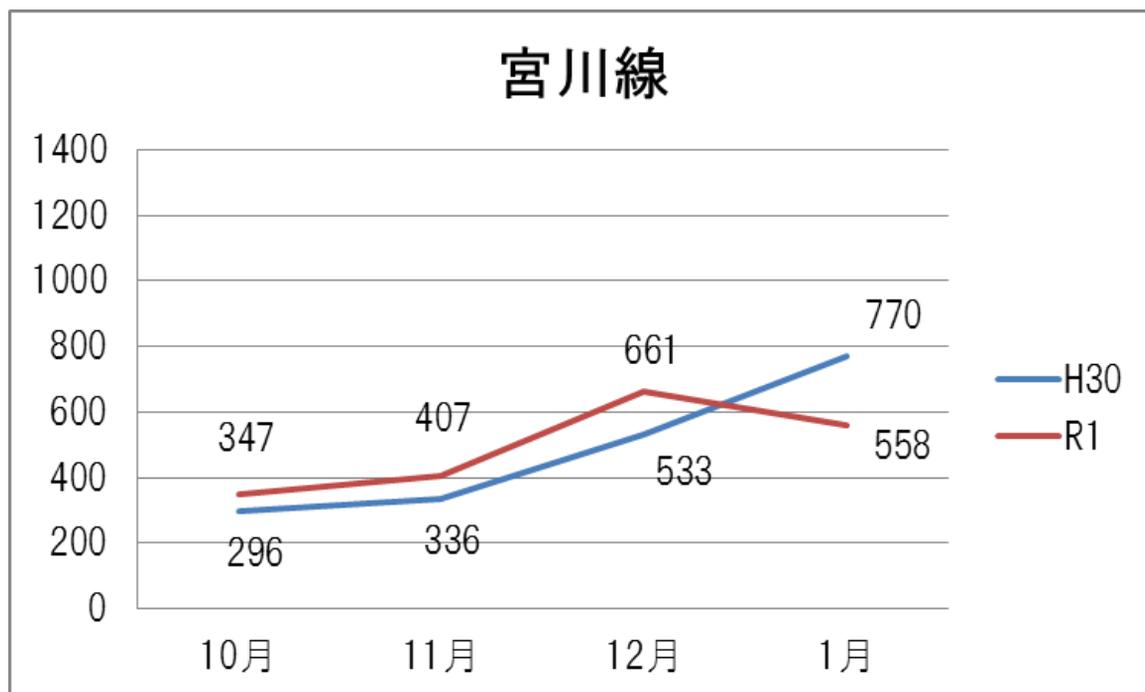
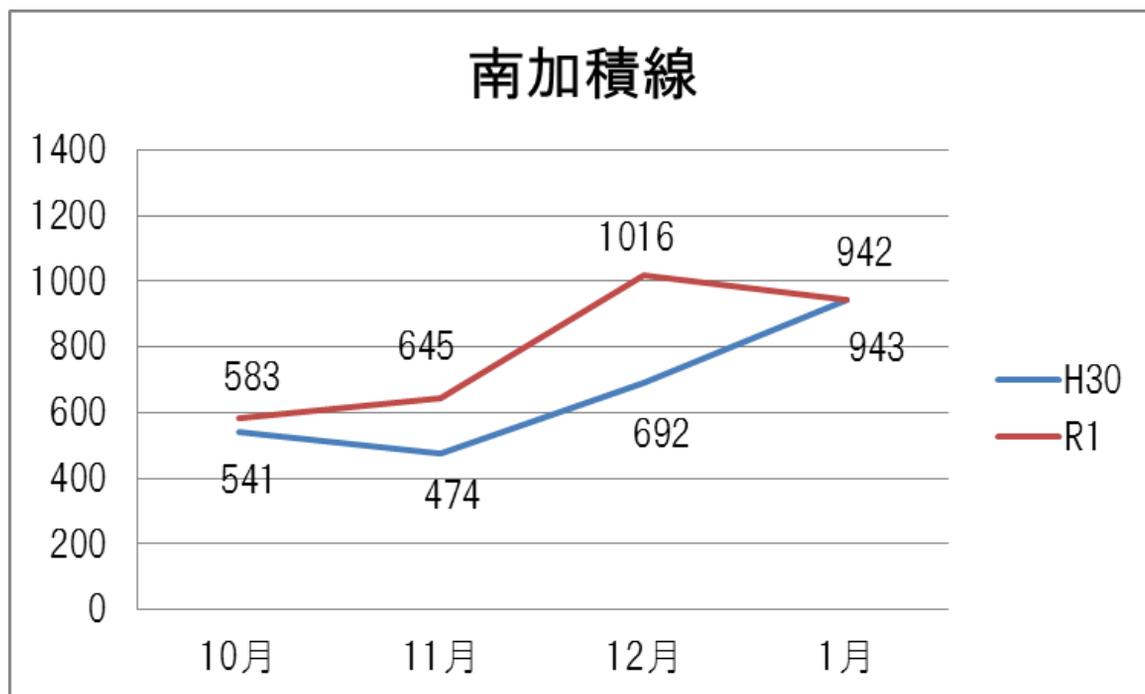
1-2 利用状況（定時定路線（路線別））の月別比較（続き①）

○南加積線・宮川線について

南加積線においては、運行時刻の見直し、便数の増加、日中3便の路線変更による効果がみられている。

また、宮川線においても、運行時刻の見直し、便数の増加を行っているところであり、その効果が徐々に表れてきていると考えられる。

（単位：人）



1-2 利用状況（定時定路線（路線別））の月別比較（続き②）

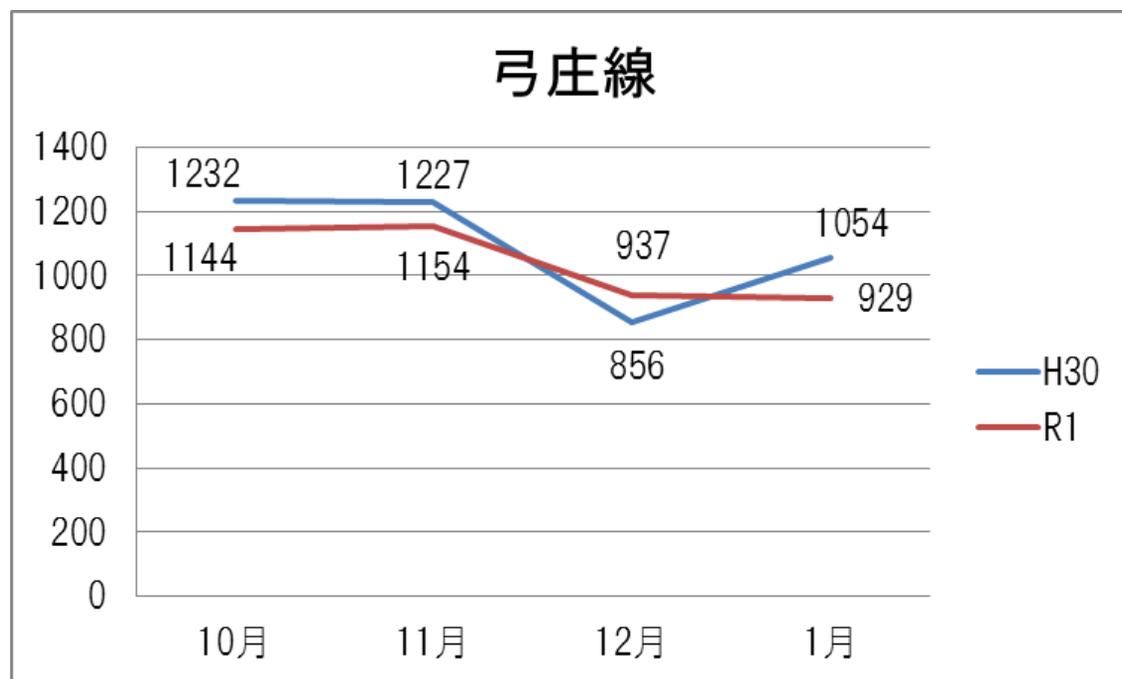
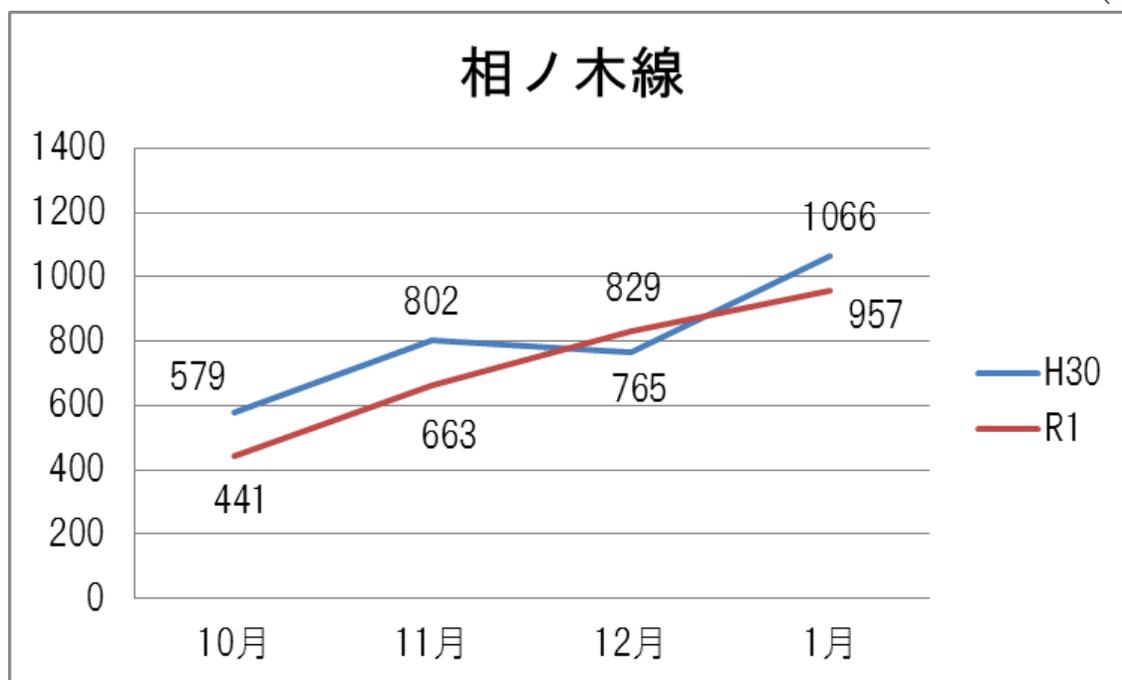
○相ノ木線・弓庄線について

相ノ木線においては、南加積線や宮川線と異なり、1月は前月より利用者が増加している。これは、相ノ木地区の住宅団地は中学校まで距離があるため、冬はスクールバス利用の中学生が多くなるものと推察できる。

なお、相ノ木線では、利用者数の少ない月があり、これを調査したところ、郊外部のスーパー等に向かう利用者が路線見直し（重複解消）の影響で利用しづらくなっているとのことであった。

また、弓庄線では、スクールバス利用児童が減少しているものの、日中便を1便増加したことにより、日中便の利用者は増加（前年同時期+259人）しており、路線再編後の短期間で高齢者等の生活の足の確保への効果が表れているものと推察される。

（単位：人）



2-1 利用者ニーズに対応した取り組み

町営バス再編実証運行に伴い、利用者ニーズに対応し、車内販売をはじめとした回数券販売場所の増設、定期券、一日券といった新たなバスチケットも導入し、利便性向上を図っており、その状況は下表のとおりである。

徐々に周知が進み、前回報告時点と同期間のバスチケット販売枚数は増加しており、利用者の利便性向上効果が徐々に現れてきているものと推察できる。

令和元年10月以降 のべ販売枚数

券種	売上実績	販売場所等	月数				前回報告 (10-11月)	12/1月 販売数
			1か月	3か月	6か月	12か月		
定期券	9枚	上市駅 3枚	1	2		1	4枚	5枚
		町企画課 4枚	4					
		町福祉課 2枚	1	1				
一日券	4枚	定時路線バス 4枚					0枚	4枚
回数券 (車内 販売)	141枚	定時路線バス 134枚 (一般106、障27、小1)					62枚	79枚
		予約のりあいバス 7枚 (一般7枚)						

※ 2/3時点

上市町営バス定期券

一般

か月

年 月 日から

年 月 日まで

円 お名前 様

上市町長

※本券を使用して乗車することができるのは、上市町営バスに限ります。

上市町営バス 1日券

一般

1日券

有効年月日

年 月 日限り

上市町長

※本券を使用して乗車することができるのは、上市町営バスに限ります。

3 再編実証運行に寄せられた利用者の声 等（第3回協議会再掲）

No.	路線名等	利用者等からのご意見（定時路線__抜粋）（第3回協議会 再掲）
1	全体	電車と町中心部への乗り継ぎが悪くなった便がある。
2	【電車接続】	大岩発第3便と上市駅発電車の接続待合が2分間しかなく、交通状況によっては間に合わない可能性がある。
3	全体 【定期券】	【定期券】 （定期券購入者）定期券だと、会社の交通費の対象になるのでありがたい。
4	柿沢・大岩線	バス利用者で車内で両替ができないことを知らずに利用してしまう場合がある。地鉄電車との接続をよくするなら、そのようなことも検討していく必要があるのではないかと。
5	南加積線	第1便・第2便がカミール停留所降りれない。
6		雨や雪の日に乗る確率が高いので、定期券よりも回数券のほうが使いやすい。
7		第2便（8:05発）は電車通学の高校生も使えるが、もう15分あとの電車との接続のほうがいいが、バス利用しやすい高校生が多い可能性がある。
8		（上市高校にて）第5便及び第6便は10～15分遅い方が、生徒が乗りやすい時間になると思う。
9		（利用者より）日祝のバスが運休になり乗りにくくなった。土曜日に乗車しようとしたが、祝日だったため運休だった。
10	相ノ木線	路線変更によりマックスバリュ・わかきき医院にこれまで利用していた方が、行きづらくなった。（日中便）、その方は、新相ノ木駅北から歩いている。そういった方も考慮できれば。
11		14時台の便ができて助かる。先日も14時台のバスに乗って上市駅（郵便局）に行ってパルまで歩いて買い物して16時台で帰ってきた。
12		現行の「新相ノ木駅北」から「相ノ木新町」のルート上には、バス停も無く、自由乗降する客もいない。そのため、「新相ノ木駅北」から「下経田北」を経由して「相ノ木新町」へ向かうルートにした方が、「下経田北」からの乗客が早く下車することができ、お客が喜ぶのではないかと。
13	予約のりあい	【白萩線】これから予約しないと乗れなくなるので不便。駅に行っているのが最後だと不都合。
14		予約した後に停留所の変更やキャンセルはいつまでにすればよいのか。
15		パル停留所に経路図がないので、どのバスに乗ればよいのかわからない。経路図などを表示できないか？
16		柿沢・大岩線の朝の便が児童館を経由しなくなり残念。夏場はあまり利用しないが、冬場は湯上野周辺から児童館周辺に向かうのに利用していた。

4 自由乗降の実施状況について

実証運行に合わせて、郊外部において自由乗降を実施しているが、先月に予約のりあい路線（白萩線・陽南線）沿線地区での意見交換会を行ったところ、自由乗降の実施について、周知が進んでいないことが分かった。

このため、今後、町報などを通じて、より一層の周知を図り、利便性向上に努める必要がある。